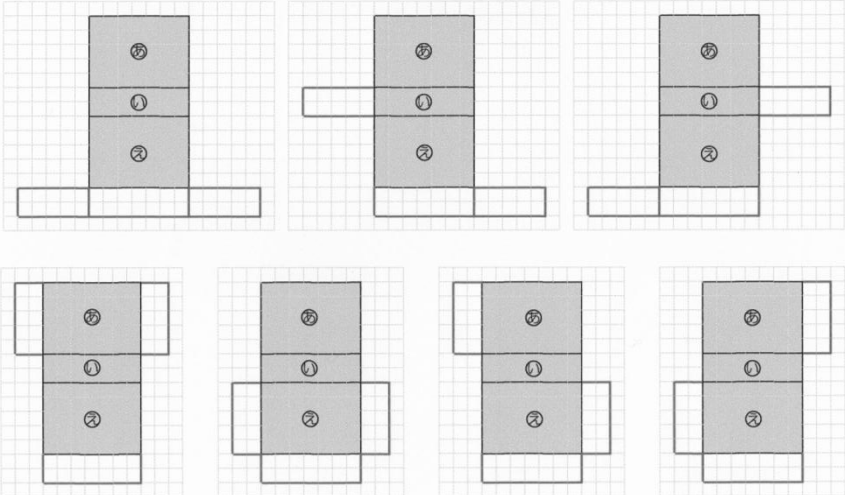


5年 1

| 小問番号                     | 採点基準   |
|--------------------------|--|
| 1-①<br>直方体展開図の<br>面の数    | ・解答例の通り。   |
| 1-②<br>直方体展開図の<br>面の形    | ・解答例の通り。   |
| 1-③④<br>直方体展開図の<br>面の位置  | ・解答例の通り。なお、③④は順不同。ただし、採点に際しては、「辺オカ」と「辺カキ」のどちらか一方を解答している場合、「辺オカ」のみ正解の場合は③、「辺カキ」のみ正解の場合は④を正解として採点する。   |
| 1-⑤<br>直方体展開図の<br>誤りの理由  | <p>①「面㉑」および「面㉒」の記述。<br/>                 ②「重なる」もしくは「向かい合わない」のどちらかと同義の表現の記述。<br/>                 上記①②の両方を満たしたものを正答とする。</p> <p>&lt;正答例&gt;<br/>                 ・<u>面㉑と面㉒が重なる</u>から。<br/>                 ・<u>面㉑と面㉒が向かい合わなくなる</u>から。<br/>                 ・<u>面㉑と面㉒が同じところにきて、面が1つ足りなくなる</u>から。<br/>                 ・<u>面㉑と面㉒が平行にならない</u>から。</p> <p>※「面㉑と面㉒が正しい場所がないから。」という記述は正答としない。</p> |
| 1-⑥<br>直方体展開図の<br>修正（作図） | <p>・解答例の他、以下のように、組み立てたときに（縦5cm×横7cm×高さ2cm）の直方体となる展開図はすべて正答とする。また、面㉒にあたる面が面㉑の上部にかかれたものも正答とする。</p> <p>&lt;正答例&gt;※この他にもあり。</p>   |
| 1-⑦<br>直方体展開図の<br>面の位置関係 | ・解答例の通り。   |

| 小問番号                  | 採点基準  |
|-----------------------|---|
| 2-①<br>変わり方を表に表す      | ・解答例のとおり。   |
| 2-②<br>きまりを見つける       | ・解答例のとおり。   |
| 2-③<br>記号を使った式        | ・解答例のとおり。<br><別解><br>「 $4 \times \Delta$ 」でも正答とする。  |
| 2-④<br>式の活用           | ・解答例のとおり。<br><別解><br>「 $4 \times 6$ 」でも正答とする。   |
| 2-⑤<br>1 2段目のときの立式    | ・解答例のとおり。<br><別解><br>「 $4 \times 12$ 」でも正答とする。  |
| 2-⑥<br>1 2段目のときの答え    | ・解答例のとおり。   |
| 2-⑦<br>変わり方を表に表す      | ・解答例のとおり。   |
| 2-⑧<br>きまりを見つける       | ・解答例のとおり。   |
| 2-⑨<br>記号を使った式        | ・解答例のとおり。<br><別解><br>「 $5 \times \Delta = \bigcirc$ 」, 「 $\bigcirc = 5 \times \Delta$ 」, 「 $\bigcirc = \Delta \times 5$ 」でも正答とする。 |
| 2-⑩<br>周りの長さ70cmの時の段数 | ・解答例のとおり。   |
| 2-⑪<br>説明（記号を使った式）    | ・解答例のとおり。<br><別解><br>「 $5 \times \Delta = \bigcirc$ 」, 「 $\bigcirc = \Delta \times 5$ 」, 「 $\bigcirc = 5 \times \Delta$ 」でも正答とする。 |
| 2-⑫<br>説明（70の代入）      | ・解答例のとおり。<br>「まわりの長さは70cmなので」か「式は $\Delta \times 5 = 70$ になるので」のどちらかが書いてあれば正答とする。70を代入した考えが書かれていればよい。                             |
| 2-⑬<br>説明（答えを求める式や計算） | ・解答例のとおり。<br>答えを導き出すための式や計算が書いてあれば、正答とする。   |